

2024年9月27日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社ラピスコーポレーション様が SDGs(ふるさと応援)私募債(保証協会保証付私募債)を発行

株式会社ラピスコーポレーション様(本社:札幌市、社長:竹村 豊志氏、資本金:1千万円)は、2024年9月30日に第1回無担保社債(株式会社北洋銀行・北海道信用保証協会共同保証付)「SDGs(ふるさと応援)私募債」3千万円を発行します。年限は6年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は2009年設立の不動産業者で、主に不動産販売・仲介、買取再販事業を営んでいます。幸福へと導く石といわれる「ラピスラズリ」を社名の由来にもち、「住まう人に、幸せの住まいを提供する」ことをモットーに、お客さま一人ひとりのニーズに対応されています。

また、相続や空き家対策にも注力し、社訓でもある「夢とアイデアと真ごころ。」を持ち合せた提案営業により、みなさまに選ばれる・喜ばれる企業として不動産の悩みを解決しています。

設立15周年の節目に、創業の地である札幌市に貢献したいとの思いから、本件の趣旨に賛同され社債発行に至りました。寄付金は動物愛護管理センターで活用される予定です。

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額をお客さまが希望する道内の市町村へ寄付寄贈します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」としての社会的評価と、地域貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることや、市町村へ支援の気持ちを伝えることができます。

「SDGs(ふるさと応援)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(ふるさと応援)私募債(保証協会保証型)」は物的担保の代わりに信用保証協会と取扱金融機関の共同保証を受けることで、無担保で社債発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。